

## SSH道内研修A～自然環境テーマ～

日程：平成26年8月6日～8月8日

視察先：十勝連峰 高山植生

東京大学北海道演習林（富良野）講師：坂上大翼 助教

三笠市立博物館 講師：加納学 学芸員

宿泊：東京大学演習林セミナーハウス

概略：8月7日 十勝連峰植生観察、トレッキング、講義「北海道の冷温帯汎針広混交理痛」

8月8日 東京大学富良野演習林でのコドラート内毎木調査、データ処理

8月9日 三笠市立博物館見学、化石発掘実習

参加者：理数科1年生生徒15名、引率2名

生徒感想：

- ・どの場所も生息している植物の特徴が違い、環境と植物の関わりを感じた。北海道のいろいろな地域や、本州、海外の森林に入り、生態系を学んでみたい。
- ・生態系は、いろいろな要素が複雑にからみ合っていて、その中で自分たちが生活してるので、自然とどう共存していけばいいのか考えさせられた。
- ・毎木調査では、自分たちで記録し、データ処理をしたが、始めは言われるままに書いたり打ち込んだりするだけだったが、少しずつ今やっていることが何のためか考えられるようになった。

